



感謝・信頼と連帯・夢

かんら

議会だより

群馬県甘楽町議会
令和6年(2024年)
10月15日
199号



かんら
プロレス
フェスタ

※表紙の説明は12頁をご覧ください

インターネットからも
閲覧できます!



令和6年(2024年)9月定例会

第3回定例会・第3回臨時会…2~3
令和5年度決算・議員の賛否……4
一般質問5人が町政を問う……5~9

議会活動報告……………10
視察受入報告・全員協議会報告…11
みんなで紡ぐ情景・編集後記……12

令和6年 甘楽町議会 第3回定例会(9月)

第3回定例会を9月6日(金)から13日(金)まで8日間の会期で開催しました。町長から提出された議案20件について審議・採決した結果、すべて原案のとおり可決しました。最終日には、5名の議員が7問の一般質問を行い、閉会しました。

令和5年度決算認定 7件

● 一般会計

● 国民健康保険事業特別会計

● 介護保険事業特別会計

● 農業集落排水事業特別会計

● 公共下水道事業特別会計

● 後期高齢者医療特別会計

● 水道事業会計

※詳細は4ページ

● 諮問 1件

● 人権擁護委員の推薦 1名

● 財産の取得 1件

● 消防車 1台

● 第1分団第2部の消防ポンプ
自動車の老朽化のため

● その他 1件

● 解約金の額の決定

● 物品のリース契約解除に係る
解約金の額を定めるもの

令和6年度補正予算 5件

● 一般会計(第3号)

1億6550万円を追加

(総額62億1750万円)

● 国民健康保険事業特別会計

(第1号)

521万円を追加

(総額14億4761万円)

● 介護保険事業特別会計

(第1号)

9006万円を追加

(総額14億866万円)

● 下水道事業会計(第1号)

【収益的収入・支出】

支出…22万2千円を減額し、

4億5357万8千円

【資本的収入・支出】

支出…1千円を減額し、

2億9401万2千円

● 水道事業会計(第1号)

【収益的収入・支出】

収入…54万円を追加し、

2億4854万円

支出…543万1千円追加し、

2億5323万1千円

【資本的収入・支出】

支出…300万7千円追加し、

1億6540万7千円

● 表彰関係 1件

● 有功者の選定 1名

● 条例の一部改正 4件

● 印鑑条例の一部を改正する条例

印鑑登録証明書等の交付につ

いて、自動交付機を廃止しコ

ンビニ交付へ変更することに

伴う改正

● 国民健康保険条例の一部を改

正する条例

被保険者証発行終了及び保険

税の取扱い変更に伴う改正

● 福祉医療費支給に関する条例

の一部を改正する条例

被保険者証発行終了による、

健康保険資格確認方法の変更

に伴う改正

● 子育て世代包括支援センター

条例及び多世代サポートセン

ター条例の一部を改正する条例

児童福祉法の改正で、こども

家庭センターを設置運営する

ことに伴う、所要の改正

令和6年 第3回臨時会

新しい議員が決定

7月19日に開催された第3回臨時会において、7月7日の甘楽町議会議員再選挙で当選された2名の議席の指定および常任委員の選任が行われました。

また、町長から提出された同意1件、議案1件について審議採決した結果、すべて原案のとおり可決しました。

議席番号 1

中條 道明

社会産業常任委員



議席番号 2

萩原 一章

総務文教常任委員



任期は令和6年7月8日～令和9年4月26日までです。

町長提出議案

同意 1件

- 甘楽町固定資産評価員の選任 1名

令和6年度補正予算 1件

- 一般会計（第2号）
1350万円を追加
（総額60億5200万円）

言葉の説明

補欠選挙と再選挙

補欠選挙は、選挙の当選人が議員となった後に死亡や退職し、議員の定数が不足する場合に行われる選挙です。
再選挙は、選挙が行われても必要な数だけの当選人が決まらない、投票日の後で当選人の死亡や当選が無効になる等で当選人が不足する場合に行われる選挙です。
補欠選挙と再選挙の一番の違いは、その人が議員であるかないかという点です。

請願・陳情の審査結果

請願1件が提出されました。総務文教常任委員会へ付託され、慎重に審議し、その結果は下記のとおり決定しました。

受付番号	件名	申請者	審査結果
請願第1号	女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める意見書	新日本婦人の会 富岡支部 支部長 田村 昭子	趣旨採択

認定された令和5年度決算の状況

(単位：万円)

会計区分	歳入総額		歳出総額		歳入歳出差引額 (令和5年度)	
	令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度		
一般会計	73億3,651	62億8,506	69億7,427	58億8,925	3億6,224 (うち1,768万円は 繰越財源)	
国民健康保険事業特別会計	15億5,964	14億7,142	15億 228	14億1,372	5,736	
介護保険事業特別会計	13億4,479	13億5,225	11億9,277	12億6,331	1億5,202	
農業集落排水事業特別会計	5,686	1億 982	5,682	1億 926	4	
公共下水道事業特別会計	4億1,552	4億6,460	4億1,519	4億6,386	33	
後期高齢者医療特別会計	1億8,204	1億6,738	1億7,781	1億6,357	423	
水道事業会計	収入		支出			
	令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度		
	収益的収支【税抜】(現在のために使うお金)		2億4,597	2億5,110	2億1,598	2億1,553
	資本的収支【税込】(将来のために使うお金)		9,000	1億2,005	2億 581	2億2,021

※資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、損益勘定留保資金・消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補てんされました。

議員の賛否がわかれた審議議案 (下記以外は、すべて全会一致で承認されました)

議員名 議案名	中條	萩原	田中	新井	横尾	堀口	白石	吉田	山田	金田	中野喜久勇	山田邦彦	議決結果
	道明	一章	享	六美	稔	博	豊樹	恭介	光男	倍視	久勇	邦彦	
議案第64号 令和5年度甘楽町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	議長のため表決に加わりません	○	○	○	○	×	可
議案第67号 令和5年度甘楽町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	×

※「○」は賛成。「×」は反対。

5人の議員が発言

1. 甘楽スマートインターチェンジ周辺の整備について

はぎわら かずあき 萩原 一章 議員

2. HPVワクチン接種状況について

あらい むつみ 新井 六美 議員

3. 町行政の執行方針について

たなか すすむ 田中 享 議員

4. 地域コミュニティについて

よこお みのる 横尾 稔 議員

5. 交通安全対策について

やまだ くにひこ 山田 邦彦 議員

6. 平和行政の一層の推進を

山田 邦彦 議員

7. 「防災センター」の設置を

山田 邦彦 議員

「一般質問」とは、議員が、町長をはじめとする執行機関に対して行う質問のことです。
内容は行政全般にわたり、事務の執行状況や将来の方針などについて所信や疑問をただしたり、報告や説明を求めたりします。
※内容を要約して通告順（発言順）に掲載します。

ここが聞きたい!

「一般質問」

町政を問う



各議員の一般質問に関連するSDGsのロゴを掲載しています
SDGsは国連で採択された、持続可能でより良い社会の実現を目指す世界共通の目標です。
豊かさを追求しながら地球環境を守るため、17の国際目標と、目標を達成するための具体的な169のターゲットで構成されています。

町ホームページにアクセスしてご覧ください!

◆ 一般質問の様子(一部)をYouTubeにて録画配信しています。

URL : <https://www.town.kanra.lg.jp/gikai-jimu/gikai/news/20210402094343.html>

◆ スマートフォンやタブレット端末で、こちらの二次元コードを読み取ると「録画配信ご案内のページ」に簡単にアクセスできます。



◆ 本会議の会議録を公開しています。会議録では一般質問の全文を見ることができます。

注) 公開までには一定の期間を要します。

URL : <https://www.town.kanra.lg.jp/gikai/kaigiroku/index.html>





はぎわら 秋原 一 議員

問

インター周辺の今後の計画は



答

総合計画に基づき必要に応じて整備していく

議員 令和5年3月に甘楽スマートインターチェンジが開通し、本町交通上の利便性が飛躍的に向上しました。周辺整備について、東側は工業団地化が着々と進められています。①北側に位置する麻場城址公園へのアクセス道や駐車場を整備して、利用促進を図ってはいかがでしょうか。②西側のアクセス道である町道反町上引田線は、拡幅や歩道整備が必要ではないでしょうか。③南側は、「いきいきかんらプラン」で公園・緑地ゾーンとしての開発が計画されています。その詳細をお聞かせ下さい。

町長 ①現在の麻場城址は調査をもとに当時のままを復元し整備されたもので、その姿を維持していくことが重要と考えています。②周辺は埋蔵文化財包蔵地の区域となつているため、整備による埋蔵文化財への損傷が懸念されることから、現状から手を加えず、当時の趣を楽しめるよう保存管理していくことが妥当と考えます。③白倉アクセス道の整備により、交通量が増え安全性が懸念されるため、拡幅や歩道設置の要望については慎重に検討したいと考えています。歩道の整備には町道と隣接する住民の方等の協力が必要と

なり、財源確保も必要であるため、調査研究も並行して進めていきます。③体験型のイベント開催等の環境を整え来訪者に町の魅力を伝えられる農村公園の整備を検討いたします。また、有機農業の推進に取り組み、オリーブ等の農産物加工施設や休憩施設、ドッグランの整備も検討します。整備計画の作成に当たっては、管理や運営方法を検討し、補助事業の活用と民間活力の導入についても調査研究を進めて参ります。



あらい むつみ 議員

問

HPVワクチンの接種状況は



答

接種を奨励・周知する

議員 子宮頸がんを予防する効果があるとされるHPVワクチンについて、テレビコマーシャルや新聞報道で話題となっております。甘楽町の状況を伺います。①対象者、小6から高1までの女性は何人いるか。②平成25年に公費接種が始まりましたが、国が積極的勧奨を中止としていた時の世代「平成9年から19年生まれの女性」に対し、キャッチアップ接種として公費で受けられる期間が残り半年となったが、対象者の認知度はどれくらいか。③学校教育で知識を得る方法はあるのか。

町長 ①8月30日現在、接種対象者は、小学校6年生から高校1年生までの248人となっております。接種率は、接種完了者が20人で8%、1回目の接種を済ませた人は30人で12%となっております。②認知度については、100%に近いと考えます。接種率は、3回接種済者が194人で36%、2回以下が27人で5%、未接種者が316人で59%となっております。③現在、中学校・小学校ともに、子宮頸がんやHPVワクチンの学習は行っておりません。今後は、授業の中でも触れるほか、保健師・助産師が中学校で実施





田中 享 議員

問 新町長の執行方針は

答 総合計画に基づき推進する



議員 森平町長の公約「しあわせホームタウン甘楽」の実現を目指す今後の町行政の執行方針について。

①子育てと教育の充実について

今後ますます少子高齢化が進行する中で、人口減少対策、子育て支援、教育行政等の具体的な施策、展開方法について。

②農業と商工業の事業継承支援について

どの分野でも後継者不足が叫ばれている中、事業継承支援の具体的な方策について。

③デジタル技術による生活向上について

デジタル技術を活用することによって、具体的にどのような生活向上に繋がるのか。

町長

①現在の様々な子育て支援については引き続き実施いたします。さらに、現在策定中の第3期子ども子育て支援事業計画に基づき、今ある支援の充実や新たな支援も実施してまいります。

教育については、学校関連施設の維持・管理をはじめ、学びやすい環境づくりに努め、DXによる教育の充実も必要と考えます。

②農業については、新規農業者支援、機械購入・施設整備・電気柵購入補助等実施可能な支援を利用しやすくします。

商工業については、融資制度の継続、事業継続に必要な改修・購入補助も継続し、創業

町長

支援や空き店舗等の活用支援も充実させていただきます。町としての支援とともに関係団体との協働支援にも一層努めて参ります。

③現在、専門的知識をもった、CIO補佐官を任命し、甘楽DX推進計画を策定中です。

行政手続きのオンライン化や、必要な情報が必要な人に迅速におしらせできるシステム、施設予約システム等、日常生活の向上に結び付けるような実施可能な計画としていきたいと考えています。



横尾 稔 議員

問 地域コミュニティの今後は

答 できる限り支援する



議員

人口減少と高齢化により、ライフスタイルが変化し、地域生活における日常的なかわりや、ふれあいの機会の減少等から身近な地域内でもつながりを避ける傾向が見受けられます。

①地域住民が中心となつて課題解決に向けた取り組みを継続する組織は「地域運営組織」と呼ばれ2019年に閣議決定された「まち・ひと・しごと創生総合戦略」では、この組織の活動支援が盛り込まれています。設立・運営を推進してはどうか。

②町における区長会、PTA、老人会等、今後このような団体の活動分野の展望についてお聞かせください。

町長

①「地域運営組織」は、あくまでも地域住民主体の組織でありますので、各地域で組織を立ち上げることが望まざりませぬ。また、個々の声も聞きますが、時代の流れに合わせて活動を変えながら運営を継続していただきたいと考えているところであり、国は、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を抜本的に改訂し、新たな総合戦略を策定しており、本年度中には甘楽町も新たな総合戦略の計画書を策定する予定です。

②町内では、様々な団体が意義ある活動を行っており、人口減少や高齢化などの影響で多少なりとも運営に課題を抱え





山田 邦彦 議員

問

今後の交通安全対策は

答

警察と協議しつつ



11

問

戦争を伝えるものを作っては

答

現段階で予定はない



16

山田 邦彦 議員

■議員 町は、県とも

協力し、通学路等に歩道やグリーンベルトの設置を行っています。が、「後手」にならない対策を行うてはどうか。

①右折レーンのある交差点に右折用信号機設置。歩車分離信号機の導入。(調査では人身事故が約4割減少)

②横断歩道の設置。(織田公園入り口、ふるさと館周辺、こんにゃくパーク周辺等。)

③メロディロードを国道(含、バイパス)に設置。曲は「ふるさと」がいいと思います。

④「ラウンドアバウト」の設置。(例：役場南の交差点、イタリア街道と鎌倉街道の交差点、バイパス等)

■町長

①通学路等では事故削減にとっても効果的だと思われませんが、デメリットもあり、導入には警察との協議が不可欠ですので、慎重に検討していきたいと考えます。

②行政区や学校からの要望によりその都度警察と協議しております。織田公園入り口等についても現地の交通量等も鑑みて検討いたします。消えかかっている箇所についても警察へ随時修繕依頼いたします。

③騒音問題があり、交通安全対策に必ずしも効果的な手段であるとは限らないという意見もあるため、設置については、見送りたいと

考えます。

④交通の流れがスムーズになるため、事故リスクの低下にも有効であり、災害時にも交差点機能を維持できます。

しかし、通常の交差点より広い敷地が必要で、交差点の改良となりますので、警察との十分な協議と許可が必要で、地域のニーズに合った形での設置が可能かどうか検討したいと考えます。



イタリア街道と鎌倉街道の交差点

■議員

花火大会の「うちわ」に、憲法9条を掲載し『核も戦争もない平和な社会の実現をめざして』を呼び掛けました。住民の皆さんから好評でした。今後そのスタンスで取り組んでください。

今、戦死者の「墓じまい」が加速しているようです。墓石は「戦争の悲惨さと平和の尊さ」を後世に伝える身近で具体的なものです。

①墓石等の実態調査。

②町が補助等をし、墓石をその場に残すシステムを作る。

③映像で残す工夫。

④『平和祈念館』(資料館)などを作る。

などを行い、平和の尊さを伝えられるようにしてはどうか。

■町長

①～③調査の作業時間と費用は膨大になると考えられるため、実態調査については、考えておりません。

墓じまいについては、守る人がいない、維持できないという人もいれば、多様な考え方のうえで墓石を持たないという人もいます。保存・遺していくかは、親族によってとらえ方が違うと思いますので、現段階で町で保存システムを作る

として、後世に引き継がれていく場所だと考えています。

④平成28年と令和3年にもご質問いただいておりませんが、回答に変わりはありません。現在町では、戦争に関する資料、展示するような資料を所有していませんし、町の規模で「平和資料館」を設置して運営していくことは難しいと考えております。

る考えはありませ

ん。町内には4カ所の忠霊塔があり、

平和の尊さを思い返す場所



長岡家墓石(造石)

山田 邦彦 議員

答

問

防災センターを設置しては

設置の予定はない

■議員 地域防災訓練や消防団への応援、各消防用具の充実等を積極的に進めていることには敬意を表します。

さらなる防災意識の向上を願います。

①東京・北区にあるような常設の「防災センター」を設置し、いつでも住民の皆さんが「防災体験」が出来ることが大事だと思いますが、いかがでしょうか。

②設置場所は、旧消防分署はどうでしょうか。こんなにやくパークの来場者にも入場してもらえます。

③町単独が無理なら近隣「定住自立圏構想」を組む市町村と一緒に設置も考えられると思いますがどうか。(富岡消防本部跡地等)

■町長 防災訓練や体験を通して防災意識を高めることは非常に重要だと思います。そのため、毎年地域防災訓練を実施し、役場以外の防災拠点として甘楽中に防災交流センターを併設しました。

防災センター

の設置は大変意義のあることだと思いますが、事業の優先順位として町での設置は予定していません。

富岡甘楽広域圏では現在、消防署の再編整備を進めています。さらに、ごみ処理施設や火

葬場の統廃合など、生活に欠かせない重要施設の整備も懸案事項です。このような状況で広域圏における防災交流センターの整備も現状では極めて困難だと考えています。



東京都北区防災センター (HPより)

13 気候変動に具体的な対策を



議会を傍聴して 60代 女性

9月13日定例議会を傍聴しました。

想像していたより静かで、一般町民の私達にも分かりやすく、かつスピーディーに進んでいきました。定例会の資料を見ながらだったので、町の様子や問題点などを知ることが出来ました。これまでより町政への関心も強くなりました。

また、機会がありましたら積極的に傍聴したいと思っています。

次回の定例会は12月です

12月6日(金)～12日(木)

<一般質問は12日(木)の予定です>

議会を傍聴しませんか？

9月定例会の傍聴者は12人でした。本会議は一般に公開されています。ぜひ傍聴にお越しく下さい。

詳しくは議会事務局(☎74-3022/FAX74-5813)までお問い合わせください。

総務文教常任委員会視察

9月11日(水)

小幡小視察

新井 六美

9月11日、体育館エアコン、校庭のブランコ、外壁補修工事を見ました。体育館に設置されたエアコン8台は、令和3年より使用開始となり、暑い夏でもスポーツが出来る環境が作られています。職員室では、教室・体育館が集中リモコンによる管理がされているので安心です。

ブランコは劣化の為新設され、座面が滑らない配慮や、足元の砂は水の浸透率が高いもので快適に遊べます。

現在校舎は足場とシートで囲まれ、外壁の補修工事が行われています。天候に左右され少し遅れています。モダンな外装になる予定です。



新屋小・古代館の視察

萩原 一章

新屋小学校では、新しくなったブランコと整備中の駐車場の視察しました。

ブランコは、支柱や梁が格段に太くなり、安全性が向上しました。駐車場は、プール・スケート場の跡地を埋め土しました。舗装・完成は来年度ですが、地固めを兼ねて、この秋から職員駐車場として使用されます。校舎裏の現在の駐車場は、

古代館は、ふれあいの丘、陸上競技場の隣にあり、町内から出土した約3千点の土器や石器が展示されています。貴重な遺物の数々を見て、大勢の皆さんにぜひとも見学してほしいと感じました。



社会産業常任委員会

町内視察

9月10日(火)

那須庵「ちいじがき蕎麦」が帰ってきた

中條 道明

昨年末から改修工事の為休業していた、秋畑の那須庵の視察に行ってきました。店内は以前の下足を脱いで上がる座敷タイプではなく、お客様の利便性(バリアフリー等)を考慮し、下足のままでテーブル方式に変更されました。テーブルとイスは洋を感じる物も用意され、トイレの入口を変更したりと、オシャレで明るい雰囲気でした。

地域おこし協力隊の山本ご夫婦のもと10月5日リニューアルオープン予定です。メニューには盛りそばに加え、新しく大根そばやニラそばもあるそうです。是非とも県内外のお客様で賑わってほしいものです。



林道稲含高倉線倒木法面
改修工事を
現地視察して

吉田 恭介

最近の豪雨により、秋畑稲含登山道入口付近にて倒木が発生し通行止めを起こした事案の現場を視察させて頂きました。法面が一面滑り落ち、高さ20m横18mの範囲に改修工事を行うとの事でした。

防護柵の設置と植栽シートにより根を生やすことで地盤を固定する工法が用いられ、周辺の地盤も視野に入れ、今後にも有事に備えて議論をしていきたいと思いました。この度は、社会産業常任委員会での現場を視察させて頂きありがとうございました。



新連載!

みんなで紡ぐ

情景

1

ささもり いなり じんじや 笹森稲荷神社の例大祭

■所在地 甘楽町大字福島1350-1 笹森稲荷神社

小幡藩2代藩主織田信良が、陣屋の完成と藩政と領民が一体となった藩を築くことを祈願して笹森稲荷神社を鎮守として太々神楽を奉納したのが笹森稲荷神社例大祭の始まりとされています。幕末から明治にかけて一時中断していましたが再興され、現在は毎年3月の第2土・日で開催されています。



出典：甘楽町史
甘楽町の文化財

編集後記

17日は中秋の名月。虫の音も賑やかな夜を迎え、いよいよ危険な暑さから解放されそうです。

さて、今議会は久し振りに、定数通りの12名の議員で行いました。

私は、議会の仕事の一番大切なことは、住民の皆さんの「声」を伺い、行政(町、県、国など)に届けることだと思えます。その方法は、一般質問、陳情・請願などを通じて行うのが代表的です。

住民の皆さんの苦難を取り除き、住民の皆さんの「声」を実現するために、これからも努力してまいりますので、どんなことでも、皆さんからのご意見をお待ちしています。ぜひ、お近くの議員にお寄せください。

台風シーズンを迎えます。くれぐれもお体を大事にお過ごしください。

山田 邦彦 記

表紙の説明

9月29日に甘楽中学校体育館で「かんらプロレスフェスタ」が開催されました。

昨年に引き続き2回目の開催となった今イベントでは、地域おこし協力隊として活動していた妻木洋夫さんもレスラー(リングネームFUMA)として舞台に上がり、激闘を繰り広げました。会場も熱気に包まれ、白熱する試合に息をのんで見守っていました。

議会広報常任委員会

発行責任者
議長 白石 豊樹

委員長 金田 倍視
副委員長 田中 享
委員 堀口 博
吉田 恭介
中野喜久勇
山田 邦彦

皆様のご意見、ご感想をお寄せください。